

全社的な内部統制の改善指示書・改善報告書（実施基準版）

全社的な内部統制の評価チェックリスト設問		評価	注記・備考	是正・改善方針	改善責任者 (所属・役職・氏名)	改善期日 (YY/MM/DD)	改
<b>1. 統制環境</b>							
1	経営者は、信頼性のある財務報告を重視し、財務報告に係る内部統制の役割を含め、財務報告の基本方針を明確に示しているか	Y / N					
2	適切な経営理念や倫理規程に基づき、社内の制度が設計・運用され、原則を逸脱した行動が発見された場合には、適切に是正が行われるようになっているか	Y / N					
3	経営者は、適切な会計処理の原則を選択し、会計上の見積り等を決定する際の客観的な実施過程を保持しているか	Y / N					
4	取締役会及び監査役又は監査委員会は、財務報告とその内部統制に関し経営者を適切に監督・監視する責任を理解し、実行しているか	Y / N					
5	監査役又は監査委員会は内部監査人及び監査人と適切な連携を図っているか	Y / N					
6	経営者は、問題があっても指摘しにくい等の組織構造や慣行があると認められる事実が存在する場合に、適切な改善を図っているか	Y / N					
7	経営者は、企業内の個々の職能(生産、販売、情報、会計等)及び活動単位に対して、適切な役割分担を定めているか	Y / N					
8	経営者は、信頼性のある財務報告の作成を支えるのに必要な能力を識別し、所要の能力を有する人材を確保・配置しているか	Y / N					
9	信頼性のある財務報告の作成に必要なとされる能力の内容は、定期的に見直され、常に適切なものとなっているか	Y / N					
10	責任の割当てと権限の委任がすべての従業員に対して明確になされているか	Y / N					
11	従業員等に対する権限と責任の委任は、無制限ではなく、適切な範囲に限定されているか	Y / N					
12	経営者は、従業員等に職務の遂行に必要な手段や訓練等を提供し、従業員等の能力を引き出すことを支援しているか	Y / N					
13	従業員等の勤務評価は、公平で適切なものとなっているか	Y / N					
<b>2. リスクの評価と対応</b>							
1	信頼性のある財務報告の作成のため、適切な階層の経営者、管理者を関与させる有効なリスク評価の仕組みが存在しているか	Y / N					
2	リスクを識別する作業において、企業の内外の諸要因及び当該要因が信頼性のある財務報告の作成に及ぼす影響が適切に考慮されているか	Y / N					
3	経営者は、組織の変更やITの開発など、信頼性のある財務報告の作成に重要な影響を及ぼす可能性のある変化が発生する都度、リスクを再評価する仕組みを設定し、適切な対応を図っているか	Y / N					
4	経営者は、不正に関するリスクを検討する際に、単に不正に関する表面的な事実だけでなく、不正を犯させるに至る動機、原因、背景等を踏まえ、適切にリスクを評価し、対応しているか	Y / N					
<b>3. 統制活動</b>							
1	信頼性のある財務報告の作成に対するリスクに対処して、これを十分に軽減する統制活動を確保するための方針と手続を定めているか	Y / N					
2	経営者は、信頼性のある財務報告の作成に関し、職務の分掌を明確化し、権限や職責を担当者に適切に分担させているか	Y / N					
3	統制活動に係る責任と説明義務を、リスクが存在する業務単位又は業務プロセスの管理者に適切に帰属させているか	Y / N					